

様式2 (第3の6関係)

会 議 の 概 要

1 会 議 名 (審議会等名)	令和4年度(2022年度)第2回宝塚市きずなづくり推進事業審査会
2 開 催 日 時	令和5年(2023年)2月9日(木) 15時30分~17時30分
3 開 催 場 所	市役所3階 3-3会議室
4 出 席 委 員	委員5名 和田会長、小西委員、川端委員、山本委員、藤本委員
5 公開不可・一部不可 の場合の理由	宝塚市情報公開条例第7条第1項第5号に該当する内容が審議されるため公開
6 傍 聴 者 数	—
7 公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可
8 議題及び結果の概要	<p>(1)開会 令和4年度第2回宝塚市きずなづくり推進事業審査会の開会。事務局から、委員総数が5名、出席委員数が5名であり、宝塚市きずなづくり推進事業審査会規則第5条2項に規定する過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立することを報告した。</p> <p>(2)諮問書の交付 和田会長へ、令和4年度宝塚市きずなづくり推進事業補助金に関する諮問書を交付した。</p> <p>(3)議事 ア 令和5年度行政提案型事業のテーマ選定 令和5年度の行政提案型事業のテーマとして5件の応募があった。事前に配布していた資料に基づき、各担当課と委員とで質疑応答を行った。</p> <p>【企画政策課】市制70周年記念事業におけるイベント企画について (ア)「宝塚市制70周年」を機に新規で提案されたテーマ。活気のある企画を期待する。 (イ)学校関係も巻き込めるような打ち出し方を検討し、継続性のある事業を選定するための基準を設けてほしい。</p> <p>【都市計画課】景観資源発掘 ～まちの魅力を発掘・発信 協働のまちづくり～ (ア)宝塚市の持つ魅力を様々な切り口から発掘できる、潜在性のあるテーマ。宝塚らしさのある新たな取り組みを期待する。</p>

(イ) 今後のテーマ提案に際して、「住みたいまち」や「移住したいまち」に関する内容も取り入れることを検討してほしい。

【地域福祉課】「お互いさま」があふれるまちづくり
～すべての人が互いを認め合い、支え合い、共に輝きつづける 安心と活力のまち 宝塚～

(ア) 地域における居場所づくり、活動者の担い手育成、災害時の地域の繋がりづくりなど、今日の社会において大切なテーマである。

(イ) 自治会やまちづくり協議会など、地域の身近な団体から取り組みが広がることを期待する。

【商工勤労課】 まちの活性化を、みんなの手で ～個店から始まる地域の魅力向上～

(ア) 情報発信のツールや若者の力を生かして、様々な地域の活性化・魅力向上に繋げるための取り組みが重要である。

(イ) 市民の力で魅力ある企画を生み出し、モデルになるような地域が生まれることを期待する。

【文化政策課】 創造力を育む 文化芸術の薫り高い宝塚をめざして ～文化芸術都市にふさわしい 市民が主役のまちづくり～

(ア) 市民にとって「文化」は身近なものだと気付かせるような打ち出し方により、新たな団体の発掘を期待する。

(イ) 企画政策課のテーマに文化関連の応募があった場合、所管課間の横の連携・協力により事業を実施する必要がある。

以上の意見を踏まえ、応募のあった 5 件のうち、すべて令和 5 年度の行政提案型事業のテーマとして採択することを決定した。

イ 令和 5 年度募集要項・申請書類

(ア) 交付申請書(様式第 1 号)「5 誓約事項」を削除し、誓約書(様式第 5 号)を追加。

(イ) 交付申請書(様式第 1 号)のうち、新型コロナ対策にかかる記載について、最新の状況を反映する。

(ウ) 市公式 SNS を活用した広報を検討する。

(エ) 募集要項 p.7「16 補助金の返還等」について、より柔軟な対応ができるよう、文言を修正。

	<p>ウ 審査方法の検討について</p> <p>令和4年度は種別にかかわらずオンライン審査としていたが、令和5年度は、全て対面によるプレゼンテーションでの審査とする。申請団体数によっては、2日開催とする。</p> <p>エ 申請から交付決定までのスケジュールについて</p> <p>申請受付期間は令和5年(2023年)5月1日(月)～19日(金)と設定。プレゼンテーションの実施日は、後日、委員と日程調整を行う。</p> <p>(4)閉会</p>
--	---